

おひさまだより

令和3年3月1日発行



横手市婦気大堤字谷地添 7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>



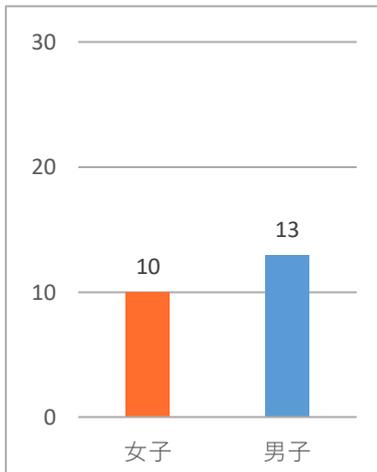
今年の冬は記録的な大雪に見舞われ、厳しい冬となりましたが、ようやく寒さの中にも、少しずつ暖かい日差しが感じられるようになりました。

季節の変わり目は、体調を崩しやすくなります。引き続き手洗いうがい、消毒等の感染症対策を徹底し、1年間の締めくくりのこの月を元気に過ごしましょうね。

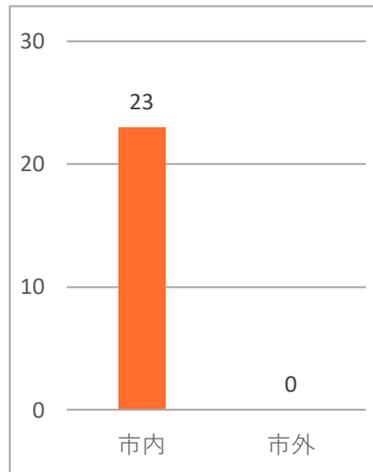
先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 2月分

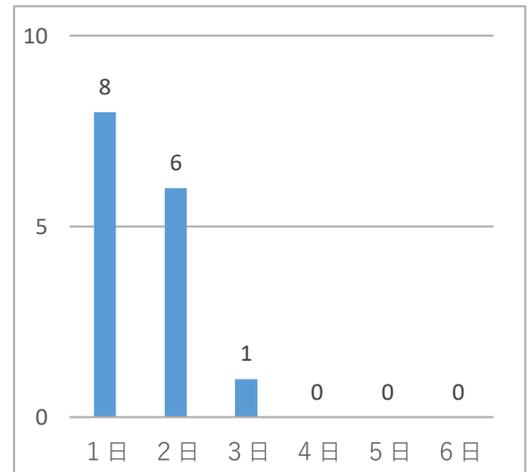
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	0	3	2	4	0	0	0	9
胃腸炎	3	1	0	0	0	0	1	5
結膜炎	0	2	0	0	0	0	0	2
火傷	5	0	0	0	0	0	0	5
口唇ヘルペス	0	0	0	0	1	0	0	1
突発性発疹	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	9	6	2	4	1	0	1	23



※ 併発している疾患もすべて含む。

伊藤小児科・内科医院 感染症情報 2月分

	第一週	第二週	第三週	第四週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	6	2	2	0	10
溶連菌感染症	1	0	2	1	4
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	1	0	0	0	1
ノロウイルス	2	0	0	4	6
ロタウイルス	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	0	0	0	0	0
合計	10	2	4	5	21



早めの花粉症対策を！

スギ花粉が舞う春先になると花粉が原因で起こる、アレルギー性鼻炎とアレルギー性結膜炎が多くなります。症状は、くしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみ・涙目・目の充血などが続きます。これらは薬で症状を抑えることができるので、早めの受診をお勧めします。小さなお子さんは自分で症状をうまく伝えられないことも多いので、まわりの大人たちが注意を払ってあげましょう。

< 家でできる花粉症対策 >

- ・ 室内に入る前に玄関前で服についた花粉を払い落とす
- ・ 手洗い、うがい、洗顔でしっかり洗い流す
- ・ 窓やドアを閉めて、室内への花粉侵入を防ぐ
- ・ こまめに掃除（布団も）をする
- ・ 花粉シーズンは布団を外に干さないようにする



運動不足に注意しましょう

2月中もインフルエンザやRSウイルスの流行はありませんが、保育園によってはアデノウイルス、溶連菌、ノロウイルス感染のお子さんが増加しています。この季節は感染性胃腸炎が流行しやすいので注意しましょう。

大雪とコロナウイルスの影響で外で遊ぶ機会が減り、運動不足による肥満の子どもの増加が心配されます。横手市の子どもの肥満の比率は全国と秋田県と比較すると非常に高く、将来の生活習慣病につながるため横手市でも様々な対策が行われています。ようやく春の気配が感じられるようになりました。密に注意しながら、時には大人も子どもも外で思いっきり体を動かしましょう！